

チームで対応

外来・在宅診療



外来チームの医師・看護師・事務

このほか、ソーシャルワーカー・リハビリ技師・放射線技師・検査技師など多職種で連携して治療にあたります。

新年明けましておめでとうございます。

当院では、一般内科外来の他に糖尿病、パーキンソン病、リンパ浮腫、緩和ケアなどの専門的な外来診療をおこなっています。パーキンソン病治療のための運動プログラム・LSVT®も入院にて実施しています。

病院への通院が困難な方に対しては、医師が患者さんのもとに伺う訪問診療をおこなっています。

コロナ下で、マスク・ゴーグルなどを着用しての対応が続きますが、マスクの下笑顔忘れず、医師・看護師・事務ほか多職種のチームでの対応を強化して参ります。今年もよろしくお願い致します。

たくさん咲きました！ びわの花

当院の花壇の一角に植えているびわの木が、たくさん花を咲かせました。

この木は、2015年に緩和ケア病棟にいらした患者さんが種を植えて育てていたもの。翌年その方は旅立たれましたが、木はすくすくと成長し、昨年はじめて幾つかの実をつけました。その患者さんの娘さんにも連絡を取り、実を郵送させて頂きました。

そしてこの冬には、2本あるびわの木いっぱい花が咲きました。実りの季節が待ち遠しい限りです。



たたらリハビリテーション病院通信

みんなそろって

タラッタ

たたら

vol. 45
2021年1月号



新年あけましておめでとうございます



院長 岩元 太郎

昨年、新型コロナウイルス感染症のひろがりの中、病院では感染対策に努める一方で、職員には大きなストレスがかかり、患者・家族の皆さまには、面会制限などの不自由を強いながらも医療活動を進めて参りました。幸いなことに、院内で新型コロナウイルス感染者を出すことなく、医療を継続できています。

もうしばらくは新型コロナウイルス対策を行いながらとなりますが、医療介護活動、地域活動を通じて地域に貢献できる病院でありたいと、職員一同心を新たにしております。

引き続き、皆さまのご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。



事務長 佛坂 ゆき

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症拡大の折、皆さまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

ご挨拶が遅れましたが、昨年1月より事務長に就任いたしました。

病院事務長の仕事は初めての経験になりますので、身の引き締まる思いで日々の業務に励んでおります。

当院の理念である「人権を守る無差別・平等の医療」の実践に向けて頑張っておりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



発行元／公益社団法人福岡医療団 たたらリハビリテーション病院広報委員会
〒813-0031 福岡市東区八田1-4-66 TEL:092-691-5508 FAX:092-691-5634

<http://www.tatara-reha.jp>

たたらリハビリ



たたらリハビリテーション病院は、日本医療機能評価機構認定病院です。

今年の年女、年男の職員に新年の抱負を語ってもらいました。



5階病棟・看護師
舩田 加奈美

私は、2016年に認知症看護認定看護師の資格を取得しました。2021年がちょうど5年目となり資格の更新の年になります。自己研鑽を重ね、更新審査に合格できるように頑張ります。



4階病棟・介護福祉士
神崎 拓巳

患者さんにありがとうを言ってもらえる、笑顔で話してもらえる、名前を憶えてもらえるような職員となれるように頑張りたいです。患者さんから「対応がすごい」「良い」と言ってもらえるように接していきたいと思います。

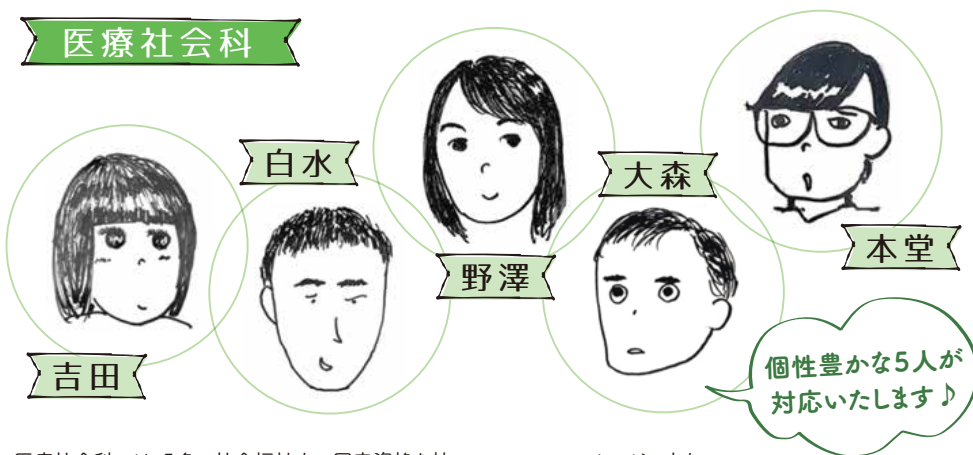


薬剤科・薬剤師
伊藤 優里

薬剤科の伊藤です。7年半ぶりに福岡医療団に戻って参りました。ここ数年、仕事も家事・育児も中途半端になっているので、今年はどちらも全力投球し、精一杯頑張りたいです。

気軽にご相談ください《医療連携・医療相談》

医療社会科



医療社会科には、5名の社会福祉士の国家資格を持つソーシャルワーカーがいます。

地域の方々、他院からの入院相談や、療養中の生活不安、退院支援など様々なご相談をお受けしています。当院では無料低額診療事業を行っており、医療費の支払いに不安がある方の相談にも応じています。コロナ禍で予想もなかった生活の変化が生じ戸惑っている方も多いのではないのでしょうか。何かお困りごとがございましたら、お気軽にご相談下さい。

リニューアルしました！

リンパ浮腫センター

11月にリンパ浮腫センターの治療室が移転しリニューアルしました。

室内はピンクと白を基調とした優しい雰囲気となっています。

リンパ浮腫とはリンパ液の流れが局所的に悪くなり、手足がむくむ病気の一つです。

リンパ浮腫は放置すると悪化したり、感染症などの二次的な障害を起こす可能性もあるため、治療が必要になります。



優しい雰囲気の
治療室

